

# 江田島市は、日本有数のオリーブ産地を目指して挑戦を続けます。

江田島市と江田島オリーブ株式会社は、協力してオリーブの6次産業化とオリーブ振興に努めています。  
6次産業化とは、栽培(1次)、加工(2次)、販売(3次)といった1次産業から3次産業を掛け合わせ、地域資源を活用し、新たな付加価値を生み出す取り組みです。



写真提供:江田島オリーブ株式会社



① 深江オリーブ園、② レストラン&ショップ「江田島オリーブファクトリー」外観、③ お土産ショップエリア、④ オリーブオイル商品、⑤ オイルエッセンス、ハンドクリーム、リップクリーム、⑥ 大君オリーブ園で実の収穫、⑦ ⑧ イタリアから導入した搾油機などが設置された加工場。



江田島オリーブ株式会社 ■お問い合わせ: 〒737-2212 広島県江田島市大柿町大君862-3 電話:0823-57-5656 Webショップ:

## オリーブの花言葉は「平和・勝利・やすらぎ・知恵」。オリーブ冠を使って江田島市をPRします。



左、上:「世界フィギュアスケート国別対抗戦2017」の表彰式で、江田島市のオリーブ冠をかぶる優勝チームの選手。広報たまじま6月号は大好評だった。(写真提供:公益財団法人日本スケート連盟)

江田島市で栽培されたオリーブの枝を編んだオリーブ冠は、市内の小学校運動会、中学校の駅伝やマラソン大会、第1術科学校の砲台山登山、幹部候補生学校の競技会をはじめ、バドミントン全国大会、広島国際映画祭、ひろしま男子駅伝、ジャパンウイメンズオープンテニスなど多くの表彰式で使用され、本市の認知度を高める一助を担っています。

昨年の世界フィギュアスケート国別対抗戦では、地域おこし協力隊オリーブチームの西村京子さん、峰尾亮平さんが編んだオリーブ冠が、それぞれ羽生結弦選手と宇野昌磨選手の頭上に、特別表彰を受けた引退直後の浅田真央さんには、西村さん作のオリーブ冠が贈られたため、大きな話題となりました。

また、第30回海上自衛隊水泳大会用のオリーブ冠は、江田島オリーブチームと、市民ボランティアの皆様が、豪雨災害支援の感謝の気持ちを込めて作成しました。



江田島オリーブチームの峰尾さん(左)、オリーブ冠を持つ西村さん(右)。

### 「東京江田島ファン倶楽部」の会員募集!!

- 入会資格: 江田島市にゆかりのある方や、関心がある方ならどなたでもご入会いただけます。
- 会費: 無料です。■ 特典: 会報誌「ETTO(えっと)」最新号を、年1回ご自宅へ送付いたします。
- 総会: 東京・銀座の「ひろしまブランドショップTAU(たう)」内のイタリアンレストランで、年1回開催いたします。情報交換や交流の場として、お気軽にご参加ください。

※東京近辺にお住まいの方に向けたファンクラブですが、どなたでも入会可能です。

詳しくは...



### 「江田島ファンネット」更新中♪



2013年に開設した「江田島ファンネット」は、江田島市のニュースや人気スポットなど耳寄り情報を発信しています。会員登録された方には季節ごとのメールマガジンも配信。ぜひ一度アクセスを!

詳しくは...



東京江田島ファン倶楽部 会報 **ETTO** [えっと]

発行・編集: 江田島市役所 企画振興課「東京江田島ファン倶楽部」事務局 〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地  
Tel: 0823-43-1630 Fax: 0823-57-4433 Mail: kikaku@city.etajima.hiroshima.jp

Vol. **4** 特集: 江田島オリーブ  
2018年11月発行

● デザイン、ディレクション、記事作成、撮影  
SHOTO DESIGN 正藤由美子  
Mail: shotodesign@gmail.com

● 撮影モデル、写真提供、記事作成  
地域おこし協力隊 江田島オリーブチーム  
峰尾亮平、西村京子、小山内航介

● 協力  
小西俊介(表紙撮影)  
花野泰司(コメント、写真提供)

※掲載内容および表記は2018年11月発行当時のものです。何卒ご了承ください。

# ETAJIMA ← TOKYO

# ETTO

[えっと]

Vol.

# 4

“えっと”は広島で“たくさん”  
という意味を持つ方言です

特集 江田島オリーブ



東京江田島ファン倶楽部

江田島市を支援!  
平成30年7月豪雨



**えっ?  
元・図書館員!?**



● **峰尾亮平さん**  
Ryohei Mineo  
地域おこし協力隊  
1期生  
オリーブ栽培技術指導員

- 出身: 神奈川県綾瀬市
- 前住地: 神奈川県横浜市
- 前職: 会社員、図書館員、移動式古本屋
- 将来の夢: 自分でもオリーブ商品を作って、江田島市のお土産にしたい



**えっ?  
元・鉄道会社職員!?**



● **小山内紘介さん**  
Kosuke Osanai  
地域おこし協力隊  
3期生  
オリーブ栽培技術指導員

- 出身: 青森県黒石市
- 前住地: 神奈川県川崎市
- 前職: 鉄道会社の職員
- 将来の夢: 家族4人で、明るく楽しく江田島市に定住



**「江田島オリーブ」に夢を託して。 異色の経歴を持つ3人が、江田島市に移り住み、江田島オリーブチームの一員として日々奮闘する姿は魅力的!**

江田島市は、2011年から「オリーブの島」を目指し、市・市民・企業が協力し、オリーブ振興に取り組んでいます。また広島県は、2017年にオリーブの生産量、全国第3位となっています。



**えっ?  
元・ケーブルテレビ局員!?**



● **西村京子さん**  
Kyoko Nishimura  
地域おこし協力隊  
1期生  
オリーブ普及員

- 出身: 山口県岩国市
- 前住地: 広島市安佐南区
- 前職: ケーブルテレビ局で番組制作
- 将来の夢: 江田島市内で、人と人が繋がる「パン屋カフェ」の運営



**ETTO編集部より皆様へ**

「東京江田島ファン倶楽部」の会報、「ETTO(えっと)」編集部の川上と申します。  
平成30年7月豪雨では、江田島市も土砂災害や浸水により多くの家屋、田畑、道路が損壊しました。幸いにもオリーブ畑や牡蠣には大きな被害がありませんでしたが、江田島町宮ノ原は、盛んに栽培されているミカンやネーブルなど柑橘類が、市内で一番の打撃を受けました。樹齢百年を超えるネーブルの木が植えられていた畑を持つ義父は、土砂崩れにより一変してしまった風景に途方に暮れた様子でした。  
7月6日の夜、雨足が強まりました。ほんの数十分で道路は水没し、立ち往生する車が出始め、妻が運転していた車も身動きがとれなくなりました。目の前のことで頭が

一杯になり、逃げるという簡単なことも思いつかなくなったそうです。何とか気持ちを切り替え、水位が低かった方向に車をバックさせて、近くのホームセンターの駐車場までたどり着いたことで屋内に避難でき、間一髪、難を逃れましたが、水没した道路では、ゴムボートで避難を試みる人もいたそうです。同乗していた5歳の息子は車内での体験がよほど怖かったようで、その後、車に乗っているときに大雨が降ると耳をふさいでしまいます。  
一瞬の判断で、結果は全く違ってくるのだと思います。自分、そして家族の安全を守るために、生活圏で災害の起こりやすい場所や避難所、避難ルートの把握などはとても重要です。私たちの今回の経験を、ETTO読者の皆様の、日々の備えを考えるきっかけにいただければ幸いです。



ETTO第4号では、7月の豪雨後の状況を詳しくお知らせするべきか考えましたが、事前の予定通り、江田島オリーブについて特集します。  
地域おこし協力隊・江田島オリーブチームの峰尾さん、西村さん、小山内さんのご活躍ぶりや、江田島市初のグルメ系スタンプラリー、「えたじまぐるっとオリーブラリー」のご紹介もあります。  
この会報は、「ETAJIMAとTOKYOを繋ぐ」という想いを込めて「ETTO(えっと)」と名付けられました。また「えっと」は広島弁で「たくさん」という意味の言葉です。  
このたびは心温まる励ましや、ねぎらい、ご支援を「えっと」ありがとうございました。引き続き、色々な形でご縁を繋いでまいります!

**C O N T E N T S Vol.4**

- 1 **特集:「江田島オリーブ」**
- 3 地域おこし協力隊「江田島オリーブ」チームをご紹介!
- 4 参加16店舗。オリーブの島を食べつくそう! 「えたじまぐるっとオリーブラリー」
- 5 **平成30年7月豪雨**  
・「おかげんさんまつり」の江田島町串本地区  
・江田島市を支援! 寄附の受付窓口の種類
- 6 **ETAJIMA NEWS**  
・東京・池袋「アイランダー2018」に今年も出展!  
・「東京江田島ファン倶楽部」総会  
・明岳周作江田島市長より 他



●西村京子さん  
地域おこし協力隊 1期生  
オリーブ普及員

●峰尾亮平さん  
地域おこし協力隊 1期生  
オリーブ栽培技術指導員

●小山内紘介さん  
地域おこし協力隊 3期生  
オリーブ栽培技術指導員

柿浦オリーブ園



峰尾さん(左)は、細かいことにも対応してくれる、親切で頼もしい人です!と語る、栽培者の中川歌大さん(右)



①テレビなどメディア活動にも積極的。  
②オリーブオイルのテイस्टング講座を開催。③講師に招かれた峰尾さん(左)と西村さん(右)。④「オリーブジャパン2018」で接客をする小山内さん(右)。⑤難関を突破し「オリーブオイルソムリエ」の資格免許を持つ西村さん。⑥新漬けのオリーブの実の絶品。⑦国際オリーブオイルコンテスト2018で金賞を受賞した、「安芸の島の実グラナダブレンドオイル」。

## 地域おこし協力隊の「江田島オリーブ」チームをご紹介します!

地域おこし協力隊とは: 地域外の人材が人口減少や高齢化が進む地方に移住し、支援・協力活動に積極的に関わることで地域力向上を目的とする国の制度です。

### 地域おこし協力隊の3人の役割

**西村京子** ●わたしと峰尾さんは、江田島市の地域おこし協力隊の第1期生として、2016年の4月から活動しています。今年が3年目、活動最終年になります。わたしは「オリーブ普及員」で、島内外の方に「江田島市のオリーブ」を広めていく役割です。

**峰尾亮平** ●ぼくの担当は「オリーブ栽培技術指導員」。江田島でオリーブを栽培する方に、栽培技術を伝えていくのが役割です。

**小山内紘介** ●自分は、地域おこし協力隊の3期生として、今年の4月に神奈川から移住してきました。峰尾さんと同じ「オリーブ栽培技術指導員」という役割をいただいているのですが、1期生の先輩方に追いつくために、まだまだ勉強、勉強の日々です。

### 「江田島オリーブ」チームとは?

**西村** ●普段は、江田島市役所に席があります。江田島市には、全国でも珍しくオリーブ専門の部署があります。産業部農林水産課オリーブ振興室。現在は、職員さんおひとりと、わたしたち協力隊の4名でオリーブ振興にあたっています。

**峰尾** ●それから、江田島市には「オリーブ振興協議会」という組織もあります。これは、振興室に加えて、企業さん、JA、それから市民の栽培者さんの代表者などが名を連ねています。

**西村** ●江田島市の協力隊の初代として移り住んで、オリーブについて一から学びながら、がむしゃらに初挑戦を続けましたよね。

**峰尾** ●江田島オリーブを知っていただくために、テレビ、ラジオ、雑誌、新聞にも積極的に出ましたし、広報紙「オリーブだより」の発行や、オリーブ冠づくりと提供、小中学校でのオリーブ授業、オリーブ栽培マニュアルの制

作など、構想を形にできているので、ずっとやりがいのある毎日を過ごしています。

**小山内** ●何もかも手探りの中での、立派なパイオニアですね!1年目の自分も頑張ります。  
**峰尾** ●市内のオリーブ畑に関しては、6月初旬の受粉のシーズンが終わった後に豪雨、というタイミングもあって、大きな被害が出ず、今年も実りの秋でしたね。

### 活動していて嬉しかったこと

**西村** ●わたしはやっぱり、オリーブオイル講座など通じて、市民の皆さんがどんどん「オリーブオイル通」といいますか、「オリーブオイルのファン」になっていっている姿を見ているのが嬉しいですね。

**峰尾** ●オリーブオイル講座は、活動初年度からほぼ毎月、趣向を凝らしながら開催しています。島では、まだオリーブオイル自体に馴染みのない方も多くいらっしゃるのが現状ですので、レストランやカフェ、市民センターを会場に、オリーブオイルの楽しみ方、味の違い、料理との相性や健康効果などをともに学ぶ講座を開いてきました。

**西村** ●オリーブオイルを使ったドレッシングづくりや、新漬けづくり講習会、お豆腐屋さんを会場にお豆腐に合うオイルを食べ比べしてみたり、会場や内容も少しずつ変えながら開催しています。

**小山内** ●西村さんは「オリーブオイルソムリエ」にもなったんですよ。

**西村** ●紹介ありがとう(笑)。そうなんです。自分自身でも勉強を続けていた成果として、今年の9月にオリーブオイルソムリエの資格を取ることができました。これからも、オリーブオイルの良さを伝えていきたいですね。

**峰尾** ●ぼくは、収穫ボランティアを連れて裁

培者さんの圃地へ行ったときのことが忘れられないですね。

**西村** ●オリーブの収穫にはとても手間がかかりますので、わたしたちが収穫ボランティアを募集し、企業さんや市民栽培者さんのところへ連れていく、という活動をしています。

**峰尾** ●2016年にはおよそ150人、2017年は雨で予定がずれたりもしたのですが、およそ80人が収穫体験に来てくれました。

**西村** ●栽培者さんのなかには高齢になってきた方もいらっしゃいますので、ボランティアの皆さんが来てくださると本当に助かるんですよ。  
**峰尾** ●栽培者さんが「今日は本当に助かりました。ありがとう。ところで、この人らは来年も来てくれるんかのう?」と笑顔で言ってくれたときのことが、今でも忘れられないですね。やってよかったなあと心から感じました。

**小山内** ●自分は協力隊になってまだ日が浅いのですが、6月に東京で行われたイベント「オリーブジャパン」での経験が特に印象深かったです。

**西村** ●日本をはじめ、世界中から賞を受賞したオリーブオイルが集まるイベントです。

**小山内** ●以前、住んでいた所から目と鼻の先の二子玉川で開催されたので、前職の同僚などがたくさん来てくれました。江田島市の知名度を肌で感じる機会にもなりまして、なにより、自分が携わっている「江田島オリーブ」を広めることができたのが嬉しかったですね。

**峰尾** ●オイルの売れ行きはどうでした?

**小山内** ●金賞を受賞した「安芸の島の実グラナダブレンドオイル」が好評でしたよ。これからも、栽培に、普及にと、先輩方に負けぬように汗をかいていきたいと思っています。



## さあ、今すぐ江田島市へGO!

### 江田島市初のグルメ系スタンプラリー!!

集めたスタンプの数によって、抽選で素敵な賞品が当たります。オリーブオイルやオリーブの実を使った力作揃いのスペシャルメニューは12月16日(日)まで!



### 企画者よりごあいさつ

オリーブに親しむ機会を増やしたいと2年以上温めていたグルメスタンプラリー企画です。江田島市内の飲食店に呼びかけ、オリーブオイルやオリーブの実を使ったメニューを開発してもらいました。地域活性化、そして豪雨災害後の復興の意味も込めて、観光がてら多くの皆さんに足を運んでいただきたいです。各店舗さんが腕を振ったオリーブ料理をぜひご堪能ください。



●西村京子さん  
地域おこし協力隊 1期生  
オリーブ普及員

## 「えたじまぐるっとオリーブラリー」協賛の16店舗

1 「かふエ 渚」 営業時間: 7:00~14:00 定休日: 月・火曜	住所: 江田島市沖美町三吉2717 電話: 0823-47-0016 ●コーヒーゼリー...450円	
2 「Café OLIVE & LIME」 営業時間: 10時~日没 定休日: 月・火曜(祝日の場合は営業)	住所: 江田島市沖美町畑1252-4 電話: 0823-48-0566 ●野菜サラダ...500円 ●ソフトクリームオリーブオイルかけ...500円 ●マルゲリータ...800円	
3 「Shirasuya e's」 営業時間: 14:00~24:00 定休日: 火曜・第1月曜	住所: 江田島市能美町中町4941-1 電話: 090-2801-4409 ●たっぷりしらすとネギのピザ...1,500円 ●しらすや焼きカマンベールフォンデュ...1,200円	
4 「すし柳」 営業時間: 11:30~14:00, 17:00~22:00 定休日: 月曜	住所: 江田島市能美町中町4868-1 電話: 0823-45-4560 ●さんまフリットマリネ...756円 ●いかアスパラうに炒め...1,296円	
5 「川口農園きゃとりーぶ」 営業時間: 10:00~16:00[要予約・1日1組限定] 定休日: 月・木曜	住所: 江田島市能美町鹿川1215 電話: 090-5709-8002 ●マイオリセット...おひとり1,500円	
6 「徳永豆腐直売店 島の駅 豆ヶ島」 営業時間: 11:00~16:00 定休日: 火曜	住所: 江田島市大柿町飛渡瀬601-13 電話: 0823-40-3038 ●江田島オリーブ豆腐...580円	
7 「江田島オリーブファクトリー」 営業時間: 11:00~18:00(L.O.17:00) 定休日: 月曜(祝日の場合は翌日)	住所: 江田島市大柿町大君862-3 電話: 0823-57-5656 ●レストランのお食事 全メニュー対象	
8 「てくてくのさつまいも本舗」 営業時間: 10:00~18:00 定休日: 火・水曜	住所: 江田島市大柿町大原261 (藤三大柿店駐車場内) 電話: 0823-57-6868 ●二重焼き...180円	
9 「お好み焼き&カレー すず」 営業時間: 11:00~14:00 定休日: 土・日曜	住所: 江田島市大柿町大原261-1 (藤三大柿店駐車場内) 電話: 0823-57-2030 ●トッピング オリーブふわたろ卵...100円	
10 「きまぐれ亭」 営業時間: 11:00~14:30 定休日: 日曜・祝日	住所: 江田島市大柿町大原1086-3 電話: 0823-57-5711 ●オリーブ釜煮うどん...420円	
11 「キッチン&カフェ hama」 営業時間: 11:00~14:00 定休日: 水・日曜・祝日	住所: 江田島市大柿町柿浦2069 電話: 0823-57-2211 ●にんじんのシフォンケーキ 追いかけオリーブオイル コーヒーセット...250円 (ランチを注文された方のみ)	
12 「さんきゅー」 営業時間: 11:00~14:00・18:00~ 定休日: 木・日曜の夜	住所: 江田島市大柿町柿浦2091 電話: 0823-57-3999 ●さんきゅー焼き...600円	
13 「四季の味 ひらの」 営業時間: 11:00~14:00・17:00~22:00 定休日: 水曜・第3火曜	住所: 江田島市江田島町切串5-1-7 電話: 0823-43-0080 ●造り定食...850円 (ランチタイム限定)	
14 「なりや」 営業時間: 9:00~16:00 定休日: 木曜	住所: 江田島市江田島町切串3-1-1 電話: 0823-44-1078 ●バステイス(持ち帰り)...500円 ●バステイスランチ...800円	
15 「手作りパンの店 もみの木」 営業時間: 6:00~18:00 定休日: 水曜	住所: 江田島市江田島町小用3-11-12 電話: 0823-42-1985 ●ピザ[ちりめんじゃこ・チリソース]...1枚130円 ●グリッシーニ[プレーン・ローズマリー]...1本20円	
16 「紅来軒」 営業時間: 11:30~13:30・17:00~21:00 定休日: 火曜	住所: 江田島市江田島町中央3-2-20 電話: 0823-42-2656 ●ミートソースそば...600円 (平日・ランチタイム限定)	

えたじまぐるっとオリーブラリー 検索

開催場所: 江田島市内一円  
主催: 江田島市オリーブ振興協議会

# 平成30年7月豪雨

江田島市は、平成30年7月5日から8日まで続いた豪雨により、重軽傷者の方が4人、全壊・半壊など住家への被害が170件、土砂崩れや河川の氾濫による道路の全面通行止めも一時は22カ所に達しました。市内全域での断水、広範囲に渡る停電に加え、帰宅困難、通信障害による情報の混乱、物流寸断による品不足が発生し、他市町や陸・海自衛隊、ボランティアの方々、建設業者などによる懸命な復旧活動と被災者支援が行われました。

## 前号でご紹介した夏のイベント「切串おかげんさんまつり」を覚えていますか？



豪雨から一月後、編集部は改めて被害の大きかった箇所を撮影をしながら、ぐるりと見て回りました。その一端として、江田島町切串地区をご覧ください。

前号で取材した夏のイベント、「切串おかげんさんまつり」。麦わらで編んだ手作りの小舟がたくさん浮かんでいた長谷川は、痛々しく深い爪痕を残していました。けれど、町のあちらこちらに「がんばろう江田島」の横断幕が掲げられ、また、ボランティアの方々の活躍ぶりを目の当たりにし、厳しい状況でも前を向くたくましい姿勢と、復興へのあゆみを感じることができました。

### Comment

豪雨災害は、「第46回切串おかげんさんまつり」のちょうど2週間前のことでした。まつりの会場となる長谷川周辺は土砂やがれきに埋まり、当日の舞台が設置されるうどん橋の橋脚部も流されてしまいました。豪雨の2日後、「あと2週間で、この被害から復旧できるかと思えない。川沿いには住宅に大きな被害を受けた人もいます。みんなで力を合わせて今は復旧作業を頑張ろう。そして来年みんなが楽しめるまつりを、いつも以上にぎやかに開催しよう。」と実行委員全員の思いが一致し、中止の決断をしました。楽しみにしていただきた方々には誠に申し訳ございません。来年は復旧した江田島市で、例年以上に楽しいまつりが開催できるよう、力を合わせて取り組んでまいります。どうぞぜひ皆様で見物にお越しください。

(江田島町切串在住の切串おかげんさんまつり実行委員：花野泰司さん)



切串おかげんさんまつりのシンボル、「うどん橋」のにぎわい(昨年7月)。



豪雨災害により、橋脚が流れてしまった「うどん橋」は、現在も通行止めです(10月現在)。



長谷川のガードレールが断裂。川沿い周辺にも住居にも大きな被害をもたらしました。



まだ残る災害ゴミの収集がされ、「がんばろう江田島」の横断幕が神社にも掲げられていました。



例年、おかげんさんまつりのお客様用駐車場として使用されていた、旧切串中学校の運動場は、土砂などの仮置き場となっています(10月現在)。

## 江田島市を応援する私たちが今、できること

土砂災害や浸水などにより、復旧にはまだなお時間がかかる見通しです。皆様からの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

寄附の受付窓口の種類	方法	お問い合わせ先	お振り込み
<b>1 江田島市災害義援金</b> 住居に深刻な被害を受けた被災者などに直接分配。	指定口座に義援金を振り込み、必要書類を市の会計課へ送付。 ※平成30年12月28日(金)まで。	〒737-2297 江田島市大柿町大原505番地 江田島市役所 会計課 TEL: 0823-43-1648 FAX: 0823-57-4435 kaikei@city.etajima.hiroshima.jp	[下記の指定口座より1つ選択] ●広島銀行 大柿支店 普通預金 3073434 江田島市災害義援金 (エタジマンサイガイギエンキン) ●株式会社ゆうちょ銀行 00970-4-195979 江田島市災害義援金 (エタジマンサイガイギエンキン)
<b>2 江田島市災害寄附金</b> 道路や河川などへの災害復旧や、様々な整備のために市が使用。	指定口座に寄附金を振り込み、必要書類を市の会計課へ送付。 ※平成30年12月28日(金)まで。		
<b>3 ふるさとチョイス災害支援</b> 日本最大級のふるさと納税サイトの中の被災自治体への緊急寄附の受付。 ※特産品などの返礼品は無し。	「ふるさとチョイス」サイトから被災自治体である江田島市への災害支援として寄附。 ※受付終了時期は未定。	「ふるさとチョイス」でサイト検索。	「ふるさとチョイス」サイトで会員登録し、クレジットカードにて決済。
<b>4 ふるさと納税(寄附)</b> 農業・水産業、医療・福祉、教育環境、まちづくり、情報通信基盤の整備など寄附金の使い道を指定できる。 ※特産品などの返礼品が入手できる。	ふるさと寄附申出書に寄附金の使い道などを書き込み提出後、市から送付される振替用紙で振り込む。 または、「ふるさとチョイス」サイトから江田島市へ寄附。 ※受付は随時。	〒737-2297 江田島市大柿町大原505番地 江田島市役所 財政課 TEL: 0823-43-1629 FAX: 0823-57-4433 zaisei@city.etajima.hiroshima.jp または、「ふるさとチョイス」でサイト検索。	送付された振替用紙で振り込む。 または、「ふるさとチョイス」サイトで会員登録し、クレジットカードにて決済。

※寄附金控除の制度あり

# ETAJIMA NEWS

## 入場無料 島々の祭典「アイランダー2018」でお待ちしています!

国土交通省、公益財団法人日本離島センターが主催する島々の祭典、「アイランダー2018」に、江田島市は今年も出展します。島の魅力や移住の相談、観光地や特産品など幅広くPRするこのイベントは、毎年14,000人を越える来場者でにぎわいます。

昨年は、江田島市に空き家を所有していながら「まだ江田島に行ったことがない」という驚きのお客様が!家の付近の状況や、観光スポットなどに興味を持ってくださり、「ぜひ訪問したい」という声をいただきました。

イチオシの新商品や、すっかり定番となった江田島オリーブオイル、最新の観光情報など準備しています。

江田島市を応援してくださる皆様に、感謝の気持ちと笑顔で!東京・池袋で、ご来場をお待ちしています。



今年も観光や移住に役立つ情報や魅力をお伝えします。特産品販売では、国際オリーブオイルコンテストで金賞を受賞した大人気オイルもご用意!ぜひ遊びに来てくださいね。

アイランダー2018

検索

2018年 11月17日(土) 11:00 ~ 19:00  
11月18日(日) 10:00 ~ 17:00

場所: 池袋サンシャインシティ文化会館3F 展示ホールC

## 「東京江田島ファン倶楽部」総会は年明け1月に!

「東京江田島ファン倶楽部」の総会は、毎年1月に東京・銀座の広島ブランドショップ「TAU」のイタリアンレストランで開催しています。1年間の活動の振り返りや、次年度の取組紹介などを行った後は、参加者全員で懇親会。江田島産の牡蠣や美味しいイタリアンを、飲み放題のワインやビールとともに楽しみながら、にぎやかに盛り上がります。初対面の方とも、貴重な経歴の持ち主とも、江田島繋がりでさくすぐに打ち解け会話ははずみます。本誌ETTOの読者の方々とお会いできる、年に一度のお食事会でもありますので、年明けの総会にはぜひお気軽にご参加ください。



明岳周作(あきおかしゅうさく)江田島市長とも気さくに会話ができる懇親会。



美味しいお料理がどんどん運ばれてくるので、お食事もおしゃべりも異業種交流も大忙し!



前回は「冬のえたしまうまいもの市」が同時開催され、購買意欲倍増でした。

## 「東京江田島ファン倶楽部」会長の改選

平成30年4月1日から、「東京江田島ファン倶楽部」の新会長として正藤澄雄(しょうとうすみお)さんが就任しました。これまで会長としてご尽力いただいた松野賢荘(まつのけんそう)さん、長い間、誠にありがとうございました。



左:新会長の正藤澄雄さん 右:前会長の松野賢荘さん

## 東京江田島ファン倶楽部 会報「ETTO(えっと)」編集部より

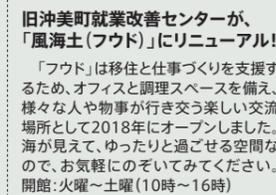
### 編集部のオススメ



Webショップ... 安芸の島の実

検索

### 編集部のオススメ



詳しくは... 江田島 フウド

検索

### 【編集後記】

平成30年7月豪雨では、大変ご心配をおかけしました。被害は受けましたが江田島市は前向きです。今回特集したオリーブのように、楽しい取り組みも芽吹つつあります。ぜひこれからも温かい目を注いでいただければ幸いです。(ETTO編集長:畑河内真)

このたびの豪雨災害では、断水や停電などもあり、日常生活は一瞬で変わってしまいました。不便もありましたが、近所の人たちと井戸を共同利用したり、洗濯機を使わせてもらったりと、やっぱり人との繋がりが大事なんだなあと実感しました。江田島って温かいですね!(ETTO編集者:川上建司)

被害の大きかった数々の地域を見て、胸が痛みました。けれど元気に日常を取り戻している方も多く、頼もしいかぎりです。現在開催中の「えたしまぐるっとオリーブラリー」(p3参照)に参加するためにも、どんな足を運びたいと思います。(東京在住のETTO編集者:正藤由美子)

会報「ETTO(えっと)」,そして「東京江田島ファン倶楽部」をより良いものにしていくために、郵送、ファックス、メールにてご意見、ご感想、ご要望をお寄せください!!

宛先

江田島市役所 企画振興課「東京江田島ファン倶楽部」事務局 ※2016年8月より新庁舎に移転いたしました。  
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地 Fax: 0823-57-4433 Mail: kikaku@city.etajima.hiroshima.jp

※「ETTO」5号は2019年11月に発行予定です